



～普段は言えない思いを 伝え合ってみませんか～

「親子の手紙～親子の架け橋～」取組のお願い

「親子の手紙～親子の架け橋～」をご存じですか？石川県教育委員会の「心の教育推進協議会」で毎年募集しています。学校を通じて配布された募集用紙をご覧になったことがある方も多いのではないのでしょうか。

さて、金沢錦丘中学校では道徳教育の一環として、この「親子の手紙～親子の架け橋～」に取り組みます。普段はなかなか口にできない思いを、手紙を書くことを通して伝え合い、親と子互いに普段以上に心を通わせるきっかけとなればと思います。ご協力よろしく申し上げます。

- ・「親子の手紙」募集要項をご覧ください。
- ・生徒、保護者のどちらが先に書いても構いません。（祖父母・兄弟姉妹でも構いません。）
- ・封をせずにそのままご提出ください。

7月19日（火）までに生徒を通じてご提出ください。

（※生徒には道徳の宿題として連絡してあります。）

- ・作品は「親子の手紙」に応募します。いくつかの作品については道徳便りで紹介させていただくこともありますので、ご了承ください。

過去の作品例です！

学校へ行く朝、
あなたの「行って来ます」という声に、
父と母は
どちらが大きい声で
「行ってらっしゃい」と応えたか
競争している事、知ってる？
父と母は
大きく挨拶すること
朝から元気をもらってます。
ありがとう。

（母）

父と母が
毎朝、競争しているなんて
初めて知ったよ。
私が「行ってきます」と言ったら、
毎回父と母の声が
かぶさっているなと思っていただけど…
実は、毎朝、
二人の声にやる気をもらっています。
これからもよろしくね。

（中3）